

5番 児玉 美環子 議員

1 子育て支援について

- (1) 体重が2500グラム未満で生まれる低出生体重児（リトルベビー）は国内で約10人に1人とされ、本市でも同様の割合で誕生している。本市が低出生体重児とその家族に寄り添った継続的な相談支援のほか、養育医療給付事業による経済的支援を実施し、育児負担の軽減に努める中で、保護者が抱える課題や困難さをどのように認識しているか。
- (2) 日置市が母乳パックや搾乳機の購入・レンタル費用を助成する「低出生体重児等支援事業」を実施したが、本市でも同様の取組はできないか。
あるいは、本市の「かわいい孫への贈り物事業」の柔軟な対応により、同様の取組ができないか。

2 中東情勢の悪化による本市への影響について

- (1) 原油価格高騰やナフサ不足等による影響について、関連職種、事業所等の現状をどのようにとらえているか。
- (2) 相談体制・支援策等、本市の対応策を示されたい。
- (3) 指定ごみ袋の供給についての懸念の声があるが、本市の見解を示されたい。

3 安全で持続可能な生活排水の処理について

- (1) 本市の一部地域では、生活雑排水の処理を浸透枳に依存している状況が続いている。側溝や排水路が未整備の地域では、浸透枳が実質的に「唯一の排水手段」となっているが、当事者からは生活環境や農業環境への影響を懸念する声が上がっている。生活環境・衛生・安全の観点からも排水インフラの不均質を解消すべきではないか。